

認知症対策について



大豆生田 春美 議員

質問…認知症サポーターステッ
プアップ講座の受講者数と受講
後の活動内容について伺います。

答弁…平成29年8月25日から3
日間に渡りまして講座を開催し、
9名が修了しました。活動につ
きましては、健康セミナーを皮
切りに、国際医療福祉大学の風
花祭、産業文化祭などで認知症
サポーター養成講座のチラシ配
布などの普及啓発活動を行って

います。ステップアップ講座は
来年度も実施し、受講者が地域
で積極的に活動できるように支
援をしていきます。

質問…ステップアップ講座受講
者の皆さんに認知症カフェのお
手伝いをしていただいたり、不
安を感じている本人や家族にア
ドバイスをしていただければと
思います。いかがですか。

ここで関わっていただければと
思います。最終的には、ステッ
プアップ講座修了生が、独自に
動けるような形に持っていけれ
ばいいと思います。市でこうし
て下さい、ああして下さいでは
なく、自ら自分たちの地域で活
動ができればと考えています。

一般質問



前野 良三 議員

市道整備について

質問…市道大神福原線の改良工
事区間の延長について。

答弁…市道大神福原線は、主要
地方道矢板那珂川線を起点とし、
一般県道蛭田喜連川線に向かう
主要道路で一部が福原小学校の
通学路に指定されております。

本路線は、大型車の交通量が
多く、通学時には児童が、危険
にさらされていることから、平
成23年度から市道大田原喜連川

線交差点より市道大神8号線交
差点までの通学路に指定されて
いる約800メートルの区間に
いて、防災安全交付金を導入し、
通学路整備を実施しています。

本年度は市道大神4号線交差
点から市道大神8号線交差点ま
での工事を実施し、本年6月末
までに事業を完了する予定です。
未整備であります県道矢板那
珂川線までの約1200メートル

ルの区間につきましては、路肩
が狭く、歩道が未整備であり、
見通しが悪い箇所が存在するな
ど早期に整備する箇所であるこ
とを認識しています。未整備区
間の延長が長いいため、交付金を
導入して整備を進めて行くこと
が望ましいと考えており、本路
線に合致した交付金を模索しな
がら整備を推進していきたいと
考えております。